

経営管理権集積計画

1 個別事項

整理番号	集5-13	経営管理権の設定を受ける市町村(乙)		(名称)		(所在地)										
		経営管理権を設定する森林の森林所有者(甲)		(氏名又は名称)		(住所又は所在地)										
		秩父市長		北堀 篤		埼玉県秩父市熊木町8-15										
		内山 静江		(氏名又は名称)		東京都杉並区本天沼2丁目6-2										
乙が経営管理権の設定を受ける森林(A)																
番号	所在	地番	林班	小班	地目	面積 ha	現況樹種	現況林齢	経営管理権の始期	経営管理権の存続期間(終期)(B)	経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容(C)	木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭(D)の額の算定方法	乙が甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法	備考		
1	秩父市久那	3552	16	427	山林	0.3021	すぎ	68	2022.4.1	2032.3.31	別添1参照	別添2参照	別添3参照			
2	秩父市久那	3552	16	421	山林		すぎ	62	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
3	秩父市久那	3552	16	427	山林		すぎ	68	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
4	秩父市久那	3552	16	421	山林		すぎ	68	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
5	秩父市久那	3553	16	571	山林	0.069	すぎ	76	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
6	秩父市久那	3555	16	567	山林	0.5236	すぎ	47	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
7	秩父市久那	3555	16	561	山林		その他広葉樹	62	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
8	秩父市久那	3555	16	567	山林		すぎ	63	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
9	秩父市久那	3555	16	561	山林		その他広葉樹	65	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
10	秩父市久那	3555	16	561	山林		すぎ	61	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
11	秩父市久那	3555	16	577	山林		すぎ	58	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
12	秩父市久那	3555	16	571	山林		すぎ	76	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
13	秩父市久那	3555	16	577	山林	その他広葉樹	61	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
14	秩父市久那	3558	16	531	山林		ひのき	59	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
15	秩父市久那	3558	16	547	山林		すぎ	68	〃	〃	〃	〃	〃	〃		
16	秩父市久那	3558	16	541	山林		すぎ	65	〃	〃	〃	〃	〃	〃		

17	秩父市久那	3558	16	54㍿	山林	0.3319	その他広葉樹	65	〃	〃	〃	〃	〃	〃
18	秩父市久那	3558	16	54㍺	山林		あかまつ	55	〃	〃	〃	〃	〃	〃
19	秩父市久那	3558	16	54㍻	山林		ひのき	33	〃	〃	〃	〃	〃	〃
20	秩父市久那	3558	16	55㍿	山林		もみ	121	〃	〃	〃	〃	〃	〃
21	秩父市久那	3558	16	55㍺	山林		その他広葉樹	62	〃	〃	〃	〃	〃	〃
22	秩父市久那	3559	16	56㍿	山林	0.117	すぎ	47	〃	〃	〃	〃	〃	〃
23	秩父市久那	3559	16	56㍺	山林		その他広葉樹	62	〃	〃	〃	〃	〃	〃
24	秩父市久那	3559	16	56㍻	山林		すぎ	63	〃	〃	〃	〃	〃	〃
25	秩父市久那	3559	16	56㍼	山林		その他広葉樹	65	〃	〃	〃	〃	〃	〃
26	秩父市久那	3559	16	56㍽	山林		すぎ	61	〃	〃	〃	〃	〃	〃

乙が経営管理権の設定を受ける森林（A）									経営管理権を設定する森林の甲以外の権原者（E）					備考
番号	所在	地番	林班	小班	地目	面積 ha	現況 樹種	現況 林齢	住所又は所在地	氏名又は名称	権原の種類	同意印		
1	秩父市久那	3552	16	427	山林	0.3021	すぎ	68						
2	秩父市久那	3552	16	42イ	山林		すぎ	62						
3	秩父市久那	3552	16	42ウ	山林		すぎ	68						
4	秩父市久那	3552	16	42エ	山林		すぎ	68						
5	秩父市久那	3553	16	57イ	山林	0.069	すぎ	76						
6	秩父市久那	3555	16	567	山林	0.5236	すぎ	47						
7	秩父市久那	3555	16	56イ	山林		その他広葉樹	62						
8	秩父市久那	3555	16	56ウ	山林		すぎ	63						
9	秩父市久那	3555	16	56エ	山林		その他広葉樹	65						
10	秩父市久那	3555	16	56オ	山林		すぎ	61						
11	秩父市久那	3555	16	57ア	山林		すぎ	58						
12	秩父市久那	3555	16	57イ	山林		すぎ	76						
13	秩父市久那	3555	16	57ウ	山林	その他広葉樹	61							
14	秩父市久那	3558	16	53イ	山林	0.3319	ひのき	59						
15	秩父市久那	3558	16	547	山林		すぎ	68						
16	秩父市久那	3558	16	54イ	山林		すぎ	65						
17	秩父市久那	3558	16	54ウ	山林		その他広葉樹	65						
18	秩父市久那	3558	16	54エ	山林		あかまつ	55						
19	秩父市久那	3558	16	54オ	山林		ひのき	33						
20	秩父市久那	3558	16	557	山林		もみ	121						
21	秩父市久那	3558	16	55イ	山林		その他広葉樹	62						
22	秩父市久那	3559	16	567	山林		すぎ	47						

23	秩父市久那	3559	16	56イ	山林	0.117	その他広葉樹	62				
24	秩父市久那	3559	16	56ウ	山林		すぎ	63				
25	秩父市久那	3559	16	56エ	山林		その他広葉樹	65				
26	秩父市久那	3559	16	56オ	山林		すぎ	61				

<p>この計画に同意する。</p> <p>権利の設定を受ける市町村（乙） 住 所（同上） 秩父市長 北堀 篤 印</p> <p>権利を設定する森林の森林所有者（甲） 住 所（同上） 内山 静江 印</p>												
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

- (記載注意) (1) この個別事項は、経営管理権を設定する者が異なる場合には、別葉とすること。
- (2) 共有者不明森林又は所有者不明森林に係る特例により定める場合は、特例手続により定めた旨が分かる書類を添付すること。また、森林所有者が変更となった場合は、新たな森林所有者と元の森林所有者の氏名、住所が記載された書類を添付すること。
- (3) (A) 欄の「面積」は林地台帳に記載された地番ごとの面積を記載することとし、林地台帳に記載された面積が著しく事実と相違する場合には、実測面積を()書きで下段に2段書きにする。なお、当該経営管理権集積計画の対象森林の場所を示す図面を添付することとし、1筆の一部について経営管理権が設定される場合には当該部分を特定することのできる図面を添付するとともに、備考欄にその旨を記載すること。
- (4) (A) 欄の「現況樹種」及び「現況林齢」は森林簿に記載された内容を記載することとし、森林簿と異なる場合は()書きで下段に2段書きにすること。
- (5) (B) 欄は、「〇年」又は「〇〇年〇〇月〇〇日まで」と記載すること。

2 共通事項

この経営管理権集積計画の定めるところにより設定される経営管理権及び経営管理受益権は、1の個別事項に定めるもののほか、次に定めるところによる。

(1) 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容

乙は、1の個別事項に記載された森林（以下「当該森林」という。）の経営管理のため、1の個別事項に定めるところにより立木の伐採及び木材の販売、造林並びに保育（以下「伐採等」という。）を実施し、木材の販売による収益（以下「販売収益」という。）を収受するとともに、販売収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合にその一部を甲に支払う事業を実施すること

(2) 受託者の義務

- ① 経営管理実施権配分計画が定められない場合には、乙は、自己の財産に対するのと同様の注意義務をもって経営管理を行う義務を負う。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合には、経営管理実施権配分計画により経営管理実施権の設定を受ける者（以下「経営管理実施権者」という。）は甲に善管注意義務を負い、甲は、当該経営管理実施権配分計画の定める事項について、経営管理実施権者に対して義務の履行を求めることができる。また、乙はこの経営管理権集積計画及び当該経営管理実施権配分計画に規定された報告徴収の権限の範囲内において、経営管理実施権者に対する監督責任のみを負う。

(3) 経営管理権の対象とする森林

当該森林にある立木竹は、甲に帰属する。

(4) 経営管理権及び経営管理受益権の設定

この経営管理権集積計画の公告により、乙に経営管理権が、甲に経営管理受益権（金銭の支払を受ける権利）が、それぞれ設定される。

乙に設定された経営管理権は、この公告の後において当該森林の森林所有者となった者（国その他の森林経営管理法施行規則に定められた者を除く。）に対しても、その効力があるものとする。

(5) 租税公課の負担

甲は、経営管理権が設定された森林に対する固定資産税その他の租税を負担する。

(6) 経営管理権の設定等の条件

① 乙は、甲が次のいずれかに該当する場合には、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

ア 甲が偽りその他不正な手段により乙に経営管理権集積計画を定めさせたことが判明した場合

イ 甲が当該森林に係る権原を有しなくなった場合

② 乙は、災害その他の事由により当該森林において（1）に掲げる事項を実施することが著しく困難となったときは、気象災等により被害が発生して（9）、（10）により復旧を行う場合を除き、この経営管理権集積計画のうち当該森林に係る部分を取り消すことができる。

③ 甲は、1の個別事項に定める経営管理権の存続期間の中途において解約しようとする場合は、乙の同意を得るものとする。

④ 甲及び乙は、この経営管理権集積計画に定めるところにより設定される経営管理権に関する事項は変更しないものとする。

(7) 森林への立入り及び施設の利用等

① 乙は、（1）、（15）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林に随時立ち入り、若しくは乙以外の者を立ち入らせ、又は当該森林に設定された路網その他の施設を使用し、若しくは乙以外の者に使用させることができる。

② 乙は、（1）、（15）に掲げる事項の実施のため必要があるときは、当該森林内に森林作業道その他の施設を設置し、又は乙以外の者に設置させることができる。この場合において、乙は、当該設置された施設の維持管理を行うものとする。

(8) 甲への通知

当該森林について販売収益が生じた場合、経営管理実施権が設定されないときには乙が（経営管理実施権が設定されるときには経営管理実施権者が）甲に対して販売収益、伐採等に要した経費等に係る明細書を通知するものとする。

(9) 森林保険（経営管理実施権が設定されなかった場合）

① 気象災等により当該森林について被害が発生した場合、甲が復旧を行うものとする。

② 甲は、甲の費用負担において当該森林に生育する樹木について森林保険を付保することができるものとする。

(10) 森林保険（経営管理実施権が設定された場合）

① 気象災等により当該森林について被害が発生した場合、経営管理実施権者が復旧を行うこととし、復旧内容は甲と経営管理実施権者の協議により定める。

② 経営管理実施権者は、経営管理実施権者の費用負担において甲を被保険者として当該森林に生育する樹木について森林保険を付保ことができ、その場合甲はこれを承諾する。なお、当該付保に関する諸手続は経営管理実施権者がこれを行うものとする。

③ 経営管理実施権者が②により森林保険を付保した場合であって、天災地変等の事由により保険事故が発生し、甲に支払われる保険金がある場合、甲は当該保険金の請求及び受領を経営管理実施権者に委任するものとし、経営管理実施権者が当該保険金を復旧の用に供するため、甲は当該保険金全額を経営管理実施権者に帰属させるものとする。

(11) 災害等による経営又は管理の不実施

次に掲げる場合において、（1）に掲げる事項を実施する予定の森林について（1）に掲げる事項を実施することが不可能又は不適當になったときは、乙は、当該事項の一部又は全部を実施しないことができる。

① 災害その他の原因により当該森林の全部又は一部が損壊したとき

② 路網の損壊等により当該森林への到達が困難となったとき

③ 当該森林の土地が公用、公共用又は公益事業の用に供されるとき

(12) 損害の賠償

- ① 乙は、乙の責めに帰すべき事由によって甲に不利益を生じさせたときには、その不利益に相当する額を支払うものとする。
- ② 乙の責めに帰すことのできない事由によって甲に不利益が生じたときは、乙は損害賠償責任を負わない。

(13) 経営管理権の存続期間の満了時及び消滅時における清算の方法

経営管理権の存続期間の満了した場合において、甲と乙との間で金銭の支払は生じないとともに、立木の所有権は甲に帰属するものとする。

(14) 甲の通知及び届出

- ① 甲は、当該森林について、第三者に権利を移転若しくは設定する場合には、あらかじめ乙にその旨を通知しなければならない。
- ② 甲及び甲の相続人又は受遺者は、当該森林について権利の喪失があった場合、甲が住所又は名称を変更した場合、甲が死亡した場合その他当該経営管理権集積計画を変更する必要がある場合は遅滞なく乙に申し出るものとする。

(15) 経営管理実施権配分計画の作成

- ① 乙は、甲から経営管理権の設定を受けた森林の一部又は全部についてこの経営管理権集積計画の内容に適合する限りにおいて、甲の同意を要さずに、経営管理実施権配分計画を作成し、乙が選定した民間事業者が当該森林の経営管理実施権を、甲及び乙に経営管理受益権を設定することができる。
- ② 経営管理実施権配分計画が定められる場合、経営管理実施権者が当該森林で経営管理を実施する義務を負い、甲は経営管理実施権者に義務履行を求めることができる。なお、乙は、経営管理実施権者に対して当該森林の経営管理の状況等について年1回の報告を徴収する義務のみを負う。
- ③ 甲が経営管理実施権配分計画により設定された経営管理受益権に基づき経営管理実施権者から支払を受けたときは、当該支払を受けた額の限度で、当該経営管理受益権に係る森林に関する経営管理権集積計画により設定された経営管理受益権に基づき乙から支払を受けたものとみなす。

(16) その他

この経営管理権集積計画に定めのない事項及びこの経営管理権集積計画に疑義が生じたときは、甲、乙が協議して定める。

別添1 経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容 (C)

対象森林					経営管理権に基づいて行われる経営管理の内容
番号	所在	地番	林班	小班	
1	秩父市久那	3552	16	427	<経営管理実施権が設定される場合> ○ 経営管理実施権者が間伐、木材の販売、森林の保護等の全部又は一部を実施するものとし、その方法は経営管理実施権を設定する前に乙及び経営管理実施権者で協議して決めるものとする。 ○ 施業の実施にあたっては、溪畔林における不必要な伐採は控える等、生物多様性に配慮するものとする。 ○ 火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上森林の巡視を行うものとし、当該巡視は林道からの目視によって判断できる限りで行う。 ○ 左記の森林に天然林が含まれる場合は、周辺森林の施業に必要な作業道の開設時に施業を行うものとする。
2	秩父市久那	3552	16	42イ	
3	秩父市久那	3552	16	42ウ	
4	秩父市久那	3552	16	42エ	
5	秩父市久那	3553	16	57イ	
6	秩父市久那	3555	16	567	<経営管理実施権が設定されない場合> ○ 乙は、存続期間中に間伐、森林の保護等を実施する。 ○ 乙は、施業の実施にあたっては、溪畔林における不必要な伐採は控える等、生物多様性に配慮するものとする。 ○ 乙は、火災、病虫害及び気象害の予防のため、年1回以上森林の巡視を行うものとし、当該巡視は林道からの目視によって判断できる限りで行う。
7	秩父市久那	3555	16	56イ	
8	秩父市久那	3555	16	56ウ	
9	秩父市久那	3555	16	56エ	
10	秩父市久那	3555	16	56オ	
11	秩父市久那	3555	16	577	

12	秩父市久那	3555	16	57イ
13	秩父市久那	3555	16	57ウ
14	秩父市久那	3558	16	53イ
15	秩父市久那	3558	16	54ア
16	秩父市久那	3558	16	54イ
17	秩父市久那	3558	16	54ウ
18	秩父市久那	3558	16	54エ
19	秩父市久那	3558	16	54オ
20	秩父市久那	3558	16	55ア
21	秩父市久那	3558	16	55イ
22	秩父市久那	3559	16	56ア
23	秩父市久那	3559	16	56イ
24	秩父市久那	3559	16	56ウ
25	秩父市久那	3559	16	56エ
26	秩父市久那	3559	16	56オ
27				
28				
29				

別添2 木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法

対象森林					木材の販売による収益から伐採等に要する経費を控除してなお利益がある場合において甲に支払われるべき金銭（D）の額の算定方法
番号	所在	地番	林班	小班	<経営管理実施権が設定される場合> (1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法) ○ 間伐について甲に支払われるべき金銭の額は、木材の販売による収益の額から間伐に係る経費、及び木材の販売に係る経費及びその他経営管理に係る経費（森林保険の保険料、森林の保護等に要する経費）として乙が算定した額を控除した額とする。 (2. 木材の販売収益の額の算定方法) ○ 間伐に係る木材の販売収益については、実際に木材を販売して得られた収益の額とする。 (3. 伐採等に要する経費の算定方法) ○ 乙が算定する間伐に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額により算出する。 ○ 乙が算定する間伐が実施された場合における木材の販売に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額により算出する。
1	秩父市久那	3552	16	42ア	
2	秩父市久那	3552	16	42イ	
3	秩父市久那	3552	16	42ウ	
4	秩父市久那	3552	16	42エ	
5	秩父市久那	3553	16	57イ	
6	秩父市久那	3555	16	56ア	

7	秩父市久那	3555	16	56イ	<p>○ 乙が算定するその他経営管理に係る経費については、経営管理実施権者が経営管理実施権の設定を受けるに当たって乙に提示し、経営管理実施権配分計画に添付された経費の見積額により算出する。</p> <p>○ 社会情勢の変化等、経営管理実施権者の責によらない場合で、当初見積額の2割を超える経費の増が見込まれる場合は、その根拠を明らかにした上で、乙に対して改めて見積書を提出し、乙の了承を得た場合は、当該見積の額に基づいて経費を算定することができる。</p> <p>(4. 留意事項)</p> <p>○ 経営管理実施権者が管理を行うために要した経費の実行経費が上記(3. 伐採等に要する経費の算定方法)により算定された経費の額を上回る場合については、その差額は経営管理実施権者が負担するものとする。</p> <p>○ 間伐に係る木材の販売収益が上記(3. 伐採等に要する経費の算定方法)により算定された経費の額を下回る場合については、その差額は経営管理実施権者が負担するものとする。</p> <p><経営管理実施権が設定されない場合></p> <p>(1. 甲に支払われるべき金銭の額の算定方法)</p> <p>○ 乙から甲に金銭の支払いは行わない。</p> <p>(2. 留意事項)</p> <p>○ 乙が経営管理を行うために要した経費は乙が負担するものとする。</p>
8	秩父市久那	3555	16	56ウ	
9	秩父市久那	3555	16	56エ	
10	秩父市久那	3555	16	56オ	
11	秩父市久那	3555	16	57ア	
12	秩父市久那	3555	16	57イ	
13	秩父市久那	3555	16	57ウ	
14	秩父市久那	3558	16	53イ	
15	秩父市久那	3558	16	54ア	
16	秩父市久那	3558	16	54イ	
17	秩父市久那	3558	16	54ウ	
18	秩父市久那	3558	16	54エ	
19	秩父市久那	3558	16	54オ	
20	秩父市久那	3558	16	55ア	
21	秩父市久那	3558	16	55イ	
22	秩父市久那	3559	16	56ア	
23	秩父市久那	3559	16	56イ	
24	秩父市久那	3559	16	56ウ	
25	秩父市久那	3559	16	56エ	
26	秩父市久那	3559	16	56オ	
27					
28					
29					
30					

別添3 甲にDを支払うべき時期、相手方及び方法

(経営管理実施権が設定される場合)

<時期>

- 経営管理実施権者から甲に対するDの支払については、木材販売収入額の確定後、速やかに行うものとする。

<相手方及び方法>

- 次の支払先に支払うものとする。
(支払先) 甲の指定する口座

(経営管理実施権が設定されない場合)

<時期>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。

<相手方及び方法>

- 乙から甲に対して金銭の支払は行わない。